

木津川市地域公共交通総合連携協議会 会議結果要旨

会議名	第25回木津川市地域公共交通総合連携協議会		
日時	平成26年3月26日(水) 午前10時00分～午前11時20分	場所	木津川市役所第2北別館 2階会議室
出席者 (出席者…■) (欠席者…□)	委員	【学識経験者】 ■中川大委員(副会長) □大庭哲治委員	
		【市民代表】 ■坂本佳津子委員 □関和香子委員 ■大村裕信委員 ■神野勝三郎委員 ■鶴岡由雄委員 □坂本利正委員 ■久保恭子委員 □城野敏之委員	
	【事業者】 ■寺嶋勤委員※代理：梶野忠行(西日本旅客鉄道株式会社木津駅長) □森本耕司委員 ■川邊経恭委員※代理：橋本倫尚(奈良交通株式会社乗合事業部課長) ■津田秀夫委員 ■近藤智彦委員 ■筒井基好委員※代理：伊藤由夫(城南タクシー株式会社取締役) ■梅田幹夫委員 □加藤隆委員 ■大西秀樹委員		
	【行政機関】 ■川合宏和委員※代理：酒井敏一(国土交通省近畿運輸局京都運輸支局運輸企画専門官) □池田広三委員 □石橋博孝委員 ■湯瀬敏之委員 ■今西克禎委員 ■巽英人委員 □河井規子委員(会長) □田中達男委員 □藤林英和委員		
	その他	【オブザーバー】 □加納陽之助(近畿運輸局企画観光部交通企画課長)	
事務局	尾崎公室長、尾崎課長、奥田課長補佐、富井主任、藤本主事		
傍聴者	3名		
議題	1. 開会 2. 議事 (1) 協議事項 ①平成26年度予算案について【資料1】 ②地域公共交通確保維持改善事業 地域協働推進事業自己評価案について【資料2】 ③木津川市コミュニティバスの愛称募集について【資料3】 (2) 報告事項 ①木津川市コミュニティバスの業者選定について【資料4】 ②木津川市コミュニティバスの利用状況及び収支状況について【資料5】		

	<p>(3) その他</p> <p>①次回協議会の日程について</p> <p>②その他</p> <p>3. 閉会</p>
会議結果要旨	<p>1. 開会</p> <p>事務局より開会を宣言した。</p> <p>2. 議事</p> <p>運営内規に基づき、会議録の署名委員として、議長が近藤委員を指名した。</p> <p>(1) 協議事項</p> <p>①平成 26 年度予算案について</p> <p>「資料 1 平成 26 年度予算（案）について」を用いて、平成 26 年度の予算案について事務局から説明があり、承認した。</p> <p>②地域公共交通確保維持改善事業 地域協働推進事業自己評価案について</p> <p>「資料 2 地域公共交通確保維持改善事業 地域協働推進事業自己評価案について」を用いて、同自己評価案について事務局から説明があり、承認した。</p> <p>③木津川市コミュニティバスの愛称募集について</p> <p>「資料 3 木津川市コミュニティバスの愛称募集について」を用いて、木津川市コミュニティバスの愛称募集について事務局から説明があり、承認した。</p> <p>(2) 報告事項</p> <p>①木津川市コミュニティバスの業者選定について</p> <p>「資料 4 木津川市コミュニティバスの業者選定について」を用いて、木津川市コミュニティバスの業者選定について事務局から報告があった。</p> <p>②木津川市コミュニティバスの利用状況及び収支状況について</p> <p>「資料 5 木津川市コミュニティバス運行経費・利用者数集計表」を用いて、木津川市コミュニティバスの利用状況及び収支状況について事務局から報告があった。</p> <p>③その他</p> <p>平成 26 年 3 月 15 日付けで作成した、木津川市コミュニティバス時刻表の記載内容について事務局から説明があった。</p> <p>(3) その他</p> <p>①次回法定協議会の日程について</p> <p>事務局が調整をおこない、委員へ連絡することとした。</p> <p>3. 閉会</p>
会議経過要旨	<p>1. 開会</p> <p>会議結果要旨のとおり。</p> <p>2. 議事</p> <p>(1) 協議事項</p> <p>①平成 26 年度予算案について</p> <p>【配布資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料 1 平成 26 年度予算（案）について <p>【主な意見・質疑等】（○…質疑・意見、●…質疑・意見に対する返答）</p> <p>○開催通知には、議題として「平成 25 年度補正予算案について」と記載されてい</p>

たが、今回の協議事項ではないのか。

- 国庫補助金の交付を受けるため、補正予算として計上する予定であったが、補助金額が未だ確定していないため、今回の議題から削除した。次回の協議事項としたい。
- その場合、議題は協議事項になるのか、報告事項になるのか。
- 改めて、決算の時に報告させていただく予定である。
- 補正予算として計上せずに、決算として処理をするということか。
- そのとおりである。
- 来年度の予算案について、前年度との比較で、何円の差があるのか
- 資料1に記載したとおり、5,169,000円の増額である。増額の主な理由は、計画の策定費用がある。

②地域公共交通確保維持改善事業 地域協働推進事業自己評価案について

【配布資料】

・資料2 地域公共交通確保維持改善事業 地域協働推進事業自己評価案について

【主な意見・質疑等】（○…質疑・意見、●…質疑・意見に対する返答）

- 小学校MMとして実施した、小学校数は何校か。
- 小学校MMについては、高の原小学校の2年生を対象として、数年前から毎年実施している。高の原小学校からの依頼もあり、南陽高校前のバス停から山田川駅までバスに乗り、駅前でバスのマナーについて説明し、公共交通の意識を持ってもらう目的で実施している。
- 校数を増やす予定は。
- 自己評価にも記載しているとおり、教育委員会とも調整し、実施する学校数を増やしていきたい。
- 小学生にはマナー以外にも、バスの意義（環境への効果、高齢者への役割）を教える必要があると考えるがいかがか。
- バスに関する説明については、現在は児童からの質問に対する回答を主に行っている。ただ、今後はバスの利用促進や、バスの役割も教えたい。また帰りは近鉄電車に乗ってもらうことから、電車に関する学習も含む、環境学習も行いたい。
- 自己評価案にはコミュニティバスのことしか書かれていないが、説明文には公共交通全般のこととして書いてあるため、鉄道など、他の公共交通についても書くべきでは。
- 本評価は、地域協働推進事業計画にて設定した目標に対する評価である。その際に目標としてコミュニティバスのことを書いたため、このように評価している。この3年ごとの計画は、変更の必要があれば随時変更したい。
- その計画も、公共交通全般を対象としているものである。そのため、事業や評価も公共交通全般を対象とした方が良いのでは。
- 平成26年3月15日付けで作成した時刻表には、市内全駅の時刻表を掲載している。コミュニティバスの利用促進もだが、こういった鉄道等の利用促進も進めていきたい。
- 資料2 ページ目「評価から得られた課題、対応」の中に「コミュニティバスに

に対する意識調査を実施していく。」とあるが、これもコミュニティバスだけでなく公共交通全体に対する意識調査とするべきでは。

- 来年に総合的な計画を策定することになるが、その中で公共交通全体の意識調査を行いたいと考えている。資料にその旨も記述する。
- 会議資料について、活動の写真などを記載し、わかり易くすべきである。

③木津川市コミュニティバスの愛称募集について

【配布資料】

- ・資料3 木津川市コミュニティバスの愛称募集について
会議結果要旨のとおり

(2) 報告事項

①木津川市コミュニティバスの業者選定について

- 資料4 木津川市コミュニティバスの業者選定について
会議結果要旨のとおり。

②木津川市コミュニティバスの利用状況及び収支状況について

資料5 木津川市コミュニティバス運行経費・利用者数集計表

- 補助金について、神童子線が補助対象に該当しなくなったのはなぜか。
- 国庫補助金の内容が変更され、幹線のフィーダー系統（枝線）として交付を受けている。加茂地域の路線は、加茂駅で奈良交通のバス路線と接続している。また、山城線は木津駅及び棚倉駅でJR線と接続しているため、補助対象になっているが、神童子線は幹線と接続していないため対象外である。
- 補助金額は変更前と比較して、全体的に増加しているのか。
- 増加している。
- 会議資料について、表やグラフだけでなく、傾向や解説が記載されていればより協議しやすいので、次回の資料から検討いただきたい。
- 山城線の増加傾向は目覚ましく、全国的にみても好調と言える。
- 加茂地域から木津駅や高の原駅に向かうバスを運行していただきたい。また観光客と住民の足、双方を確保していただきたい。
- 加茂駅から木津駅に向かうバスの運行については、何度も要望いただいているところである。しかし、路線バスでは、加茂駅と木津駅間において利用者数が少ないため休止されているという経緯がある。また、運行経費について、補助金が無ければ、市が大半を負担するといった厳しい現実もある。持続可能な公共交通をめざすため、そして鉄道事業者との関係を踏まえると、加茂駅と木津駅間を走らせるということは考えていない。
また観光客と住民の足については、まずは空白地域をなくすことを第一に考え、そのうえで観光の為に何ができるかを検討していきたい
- 鉄道とバスの接続が分かりやすい時刻表を作る事が大切である。また、観光利用客への案内も大変重要である。加茂地域はウォーキングされる方も多く、そういう方にうまく利用してもらいたい。

	<p>③その他 会議結果要旨のとおり</p> <p>(3) その他 ①次回法定協議会の日程について 会議結果要旨のとおり。</p>
その他 特記事項	